



10日（月）お弁当の日…戸川公園

今年度最後のお弁当の日。行きたいところを決める相談会が開かれました。第1位戸川公園、第2位ペコちゃん公園。どちらが良いかの決断は「ふわふわドーム（トランポリン）で遊びたい」という理由で戸川公園に決まりました。

当日は、天候に恵まれ暖かな日差しの中でたくさん遊ぶことができました。「もっと遊びたかった。鬼のところで遊んで約束してたのに…残念だった」などと余韻を残しての帰宅となりました。また、年長児は「小学校になるからもうみんなと行けないね」と寂しそうに話していました。楽しい時間をみんなと過ごすことができたからなのでしょう。保護者の皆様、ご協力いただきありがとうございました。

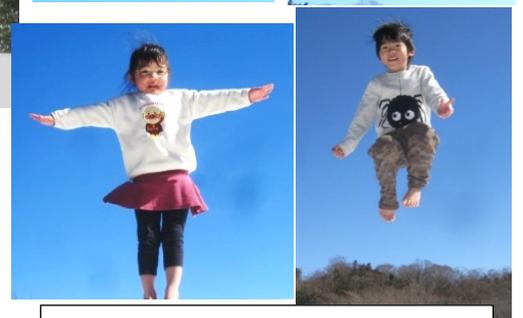


「どこにいるかわかる？」公園に到着するとすぐに目につきみんなが走って場所取りです。顔出しパネルでは、年中長児が3歳児に譲ってくれました。やさしさが溢れています。仲良し仲間たちです。



ビジターセンターの中では、川原の中の模型を見て「かじかだよ。いしのしたにいるんだってパパがいったよ。こんどかわらにいったらさがしてみようよ」「そうだね。かわのそこにいるんだね。とってみよう」また、容器の中の葉の香りを嗅ぎ「これ、まっちゃんのおいになて。かいてみて」「ほんとだ」と気づきを友達と共有していました。

昨年度遊んだ場所を思い出し芝滑り開始。何もないと滑らないことに気づきレジャーシートを利用しました。どうしたら…またはどこが…たくさん滑るのかそれぞれが工夫しながら考え行っていました。洋服に芝がたくさんついてしまい「みのむしみたいたね」と。興味関心はあらゆる場所に…。どこでも遊び場に変えてしまう子どもたちです。



「できるようになったんだよ。こわくないよ」足をかける場所を選びながら登っていました。「ロープのよこをのぼったほうがやりやすいよ」と登り方を教えてくれました。手足の力と体のバランスをとりながらの挑戦です。



「たのしかったね。また行きたいなあ…」

「おそろまでとんでるみたいでしょ？」